



太良町立多良小学校 学校便り 第25号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和3年11月2日発行 文責 校長 副島 和久

生活科・総合的な学習での学び

いよいよ11月になりました。過ごしやすい季節になり、学校での学びも充実してきています。低学年では生活科、中学年・高学年では総合的な学習の時間(本校では「わくわくタイム」と呼んでいます。)での学びが充実してきています。



学校HPもご覧ください

1,2年生【生活科】昔遊び体験



今年度も、太良町教育委員会 学校地域連携コーディネーターの川島さんの計らいで、低学年の子どもたちは地域の方の協力を得て、昔遊びの体験をすることができました。10月26日(火)の生活科の時間、子どもたちは体育館や運動場をいっぱい使って、竹馬、竹とんぼ、こま回し、お手玉、あやとり、けん玉、紙飛行機などをたくさんの昔遊びを地域の方に教えてもらいながら、体験しました。



竹とんぼの飛ばし方を教えてもらっています



いっしょにあやとりをしています



つくり方を教わりながら、紙飛行機をつくっています

この日は、老人クラブ連合会から澤山さん、長谷川さん、下平さん、吉岡さん、中溝さん、池田さん、岡さんの7名、セブン会から森田さん、有光さん、新宮さん、それから、福田さんの11名の方に学校に来ていただきました。

子どもたちはとても楽しい時間を過ごすことができましたことと思います。

本当にありがとうございました。



左上 来ていただいたみなさんにお礼を言う子どもたち
左下 終わりの会を進めてくれる子どもたち
右 この日、来ていただいたみなさん



5年生【わくわくタイム】 米づくり学習 稲刈り

11月25日(月)の午後、5年生はわくわくタイム(総合的な学習の時間)で取り組んでいる米づくりの一環で、稲刈りを行いました。PTA厚生部のみなさんや5年生保護者のみなさんのお手伝いを受けながら、全員で協力して、稲刈りに取り組みました。



最初に鎌の使い方をPTA厚生部長の牟田さんに教えていただき、鎌を使って稲刈りをしました。次に、刈った稲穂をコンバインまでもっていき、脱穀をしました。最初は子どもたちも恐る恐るやっていたのですが、最後はとても上手になりました。今年は、例年になく豊作だったそうです。総合的な学習の時間によって設置した案山子(かかし)も効果があったのでしょうか。



牟田さんに鎌の使い方を教わります

ちょっと恐る恐るコンバインに稲穂を入れます

稲穂を持った子どもたちの行列です

このように地域の皆様や保護者の皆様のご協力のおかげで、多良小学校の子どもたちはとても豊かな体験をさせてもらっています。太良町に生まれて、太良の人たちの温かさや太良町のよさに触れることができる子どもたちはとても幸せだと思います。

太田 徳美 先生が 県教育長表彰を受けられました！

太田先生は、多良小学校で長年、特別支援教育コーディネーターとして活躍して来られました。しっかりとした信念と高い専門性をもった特別支援学級「ひまわり」の子どもたちの指導、多良小学校における特別支援教育の充実、さらには、太良町教育支援委員会に向けて、子どもたちの最適な学びの環境を整えるための保護者への働きかけを行うなど素晴らしい実績を重ねてこられました。この度、その功績が認められ、佐賀県教育長表彰を受けられました。おめでとうございます。これからはなお一層のご活躍を期待しています。

【佐賀県教育委員会教育長表彰】

児童生徒の学習指導や生活指導など指導技術面における改善向上又は教職員の資質向上、学校組織運営の円滑化、地域の教育風土の醸成など教育条件や環境の整備充実に向けて創意・工夫をし、自ら実践する中で顕著な功績を上げた者に対する表彰で、今回は佐賀県内小・中学校、県立学校から39名が受賞する。

